Ｍａｅｂａｓｈｉ　Ｉｎｓｔｉｔｕｔｅ　ｏｆ　Ｔｅｃｈｎｏｌｏｇｙ

前橋工科大学

２０２６年度

学生募集要項

【特　別　選　抜】

総 合 型 選 抜

〒３７１－０８１６
群馬県前橋市上佐鳥町４６０番地１
前橋工科大学　学務課入試係
ＴＥＬ　０２７－２６５－０１１１（代表）
　　０２７－２６５－７３６１（学務課入試係）
ＦＡＸ　０２７－２６５－３８３７
E-Mail nyushi@maebashi-it.ac.jp

目　　次

２０２６年度入学者選抜における主な変更点について……1
前橋工科大学工学部の教育ポリシー……2
前橋工科大学工学部 各学群の教育ポリシー……3
前橋工科大学特別選抜（総合型選抜）関係日程……5
Ⅰ　試験概要……6
　Ⅰ－１．募集人員
　Ⅰ－２．出願資格
　Ⅰ－３．選抜方法
Ⅱ　試験会場及び試験日時……9
Ⅲ　出願・手順……9
　Ⅲ－１．出願方法
　Ⅲ－２．出願書類
　Ⅲ－３．出願先
　Ⅲ－４．入学検定料
　Ⅲ－５．出願手続上の注意事項
　Ⅲ－６．受験票
　Ⅲ－７．障がい等への配慮を必要とする入学志願者との事前相談
Ⅳ　受験上の注意事項……14
　Ⅳ－１．試験場への入退場
　Ⅳ－２．個人的事情による遅刻者の扱い
　Ⅳ－３．公共交通機関の遅延による遅刻者の扱い
　Ⅳ－４．所持品
　Ⅳ－５．受験上の注意事項
　Ⅳ－６．受験心得
Ⅴ　合格発表……16
　Ⅴ－１．発表日
　Ⅴ－２．発表方法
Ⅵ　入学手続……16
　Ⅵ－１．入学手続
　Ⅵ－２．入学に係る経費
Ⅶ　その他……18
　Ⅶ－１．個人情報の取扱い
　Ⅶ－２．入学前教育について
　Ⅶ－３．ノート型パソコンの必携化について
　Ⅶ－４．前橋工科大学へのアクセス
試験当日の所持品チェックリスト……20

２０２６年度入学者選抜における主な変更点について

１　特別選抜（総合型選抜、学校推薦型選抜（高大接続型を除く））の出願について、以下のとおり変更します。

・総合型選抜と学校推薦型選抜（高大接続型を除く）を併願可能とします。

前橋工科大学工学部の教育ポリシー

○　前橋工科大学の三つのポリシー（アドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシー）

本学は、建築・都市・環境工学群、情報・生命工学群の２学群から構成される、工学部単科大学である。大学として、入学者受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）、教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）の３ポリシーを定めている。多様な特色をもつ２学群では、それにしたがい、学群の理念を実現するため、さらに学群ごとに三つのポリシーが定められている。

●　入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）

前橋工科大学の理念、教育の目標を理解し、以下の能力、意欲を持つ人の入学を希望します。

・教育課程編成･実施の方針をもとに学び、成長するために必要な、高校課程の基礎的な学力を備えている人
・工学に関心を持ち、みずから考え、判断する力を育くみ、何事にも積極的に挑戦しようと考えている人
・発想力、洞察力、コミュニケーション力をみがくため、持続力をもって学ぼうとする人
・対話によって気づきを共有することが、学びを深めるために大切だと認識する人

●　教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

・卒業認定・学位授与の方針を達成するために必要な、教養基礎科目、専門教育科目を学修する
・工学教育を特徴づける実験・実習・演習をとおして、課題の解決に必要な知識と方法を修得し、その結果を論理的に発表する力を身に付ける
・本学での学修に加え、インターンシップなどの学外活動をとおした実社会との交流も促進し、表現力、協調性、倫理性を涵養する

●　卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

・本学がめざす自然と人との共生、持続可能な循環型社会の構築に寄与するための幅広い基礎的な学力、工学の知識と技能を修得し、判断力と実行力を有している
・自ら課題を見いだすことができ、解決に主体的に取り組み、その成果を発表する能力を備えている
・他者との協働に参画し得る社会性を有し、専門技術者として果たすべき使命と役割を理解し、倫理観や責任感を身に付けている

建築・都市・環境工学群の教育ポリシー

「入学者受入方針」（アドミッション・ポリシー）

・求める学生像

身のまわりのアイテム、建築物、橋のような公共構造物と、それらとふれあう場としての生活空間・情報空間について、工学的にデザインする技術者の育成を目指します。日ごろ目にするものやその環境が学びの対象です。持続的社会の構築を目指してどのように‘もの’や‘空間’と向き合い、環境を整えるべきか、工学を手掛かりに考えたい人の入学を希望します。

・評価の観点

広い視野と洞察力、独創的な発想力と問題解決能力、コミュニケーション力などの基盤となる数学・理科・国語・英語、特に数学・理科の基礎的学力を評価します。また学びを深めようとする意欲を確認します。高等学校等での習得すべき科目は、数学では数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ａ・Ｂ・Ｃ（あるいは同等の科目）、理科では、物理（物理基礎を含む）・化学（化学基礎を含む）、国語、英語及び情報Ⅰで、入学時までにこれらの科目の内容を理解していることが望まれます。

「教育課程編成・実施の方針」（カリキュラム・ポリシー）

学群のディプロマ・ポリシーを達成するために、教養基礎科目、専門教育科目（工学基礎科目、学群共通科目、プログラム専門科目）に分けて、次のとおり年次進行で学修する。

初年次は、幅広い学友とともに教養基礎科目を学び、豊かな人間性を身に付け、文理融合型学修を実践すると同時に、工学基礎科目及び学群共通科目の履修により、工学技術者としての最低限必要な基礎学力を身に付ける。

２年次においては、学群共通科目の履修をとおして学群の関係する広範な学術分野を横断的に理解できる能力を開発するとともに、それぞれの教育プログラムの基礎的な科目を学び、学生ひとりひとりが基礎知識と自己表現力・提案力を身に付け、自らの志向、能力、個性を見いだしていく。

３年次においては、それぞれの教育プログラムの専門科目を中心に学び、専門的知識を獲得し、それを応用する力を養う。

４年次においては、専任教員の研究室に所属し、専門技術者に必要な知識、知恵を修得しつつ、卒業研究に取り組むことで、論文のまとめ方、プレゼンテーションの方法、討議の仕方を学び、大学教育の総仕上げを行う。

「卒業認定・学位授与の方針」（ディプロマ・ポリシー）

所定の年限在学し、所定の授業科目を履修して、卒業に必要な１３０単位以上を修得し、次の能力を有すると認められた者に学士（工学）の学位を授与する。

自ら問題を発見し、論理的に分析し、解決する能力を身に付け、そしてその結果を、市民を含めた第三者に対して、分かりやすく伝達することができる。

学んだ技術や知識をもとに、状況に応じて柔軟に対応できる応用力を身に付けている。

人間の生活の豊かさ、人間の健康、地球の環境のために、必要な情報や基礎知識を抽出して活用しつつ、問題を創造的に解決することができる。

自然と人との共生や持続可能な循環型社会の構築に貢献するために、様々な専門職業人と協働するコミュニケーション能力を身に付けている。

人類の持続可能な発展を顧慮しつつ、人間として備えるべき倫理観を持ち、自らの仕事が及ぼす社会的責任を理解している。

情報・生命工学群の教育ポリシー

「入学者受入方針」（アドミッション・ポリシー）

・求める学生像

情報科学・生命科学・ロボット技術と、微生物から人間まで様々な生きもののもつ優れた機能の利用によって、よりよい社会をつくる技術者の育成を目指します。データサイエンスおよびライフサイエンスがおもな学びの対象です。最先端の技術を持続的社会の形成に役立て、人々の暮らしを豊かにする方法を考えたい人の入学を希望します。

・評価の観点

広い視野を持って、自然科学・工学の知識を収集・理解し、問題を発見、分析、解決するための基盤となる数学・理科・国語・英語、特に数学・理科の基礎的学力を評価します。また学びを深めようとする意欲を確認します。高等学校等での習得すべき科目は、数学では数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ａ・Ｂ・Ｃ（あるいは同等の科目）、理科では物理（物理基礎を含む）・化学（化学基礎を含む）、生物（生物基礎を含む）（あるいは同等の科目）、国語、英語及び情報Ｉで、入学時までにこれらの科目の内容を理解していることが望まれます。

「教育課程編成・実施の方針」（カリキュラム・ポリシー）

学群のディプロマ・ポリシーを達成するために、教養基礎科目、専門教育科目（工学基礎科目、学群共通科目、プログラム専門科目）に分けて、次のとおり年次進行で学修する。

初年次は、幅広い学友とともに教養基礎科目を学び、豊かな人間性を身に付け、文理融合型学修を実践すると同時に、工学基礎科目及び学群共通科目の履修により、工学技術者としての最低限必要な基礎学力を身に付ける。

２年次においては、学群共通科目及びそれぞれの教育プログラムの基礎的な科目を履修し、学生ひとりひとりが技術者としての基本的な素養とともに情報工学及び生命工学に関する基礎知識を身に付け、自らの志向、能力、個性を見いだしていく。

３年次においては、それぞれの教育プログラムの専門科目を中心に学び、専門的知識を獲得し、それを応用する力を養う。

４年次においては、専任教員の研究室に所属し、専門技術者に必要な知識、知恵を修得しつつ、卒業研究に取り組むことで、論文のまとめ方、プレゼンテーションの方法、討議の仕方を学び、大学教育の総仕上げを行う。

「卒業認定・学位授与の方針」（ディプロマ・ポリシー）

所定の年限在学し、所定の授業科目を履修して、卒業に必要な１３０単位以上を修得し、次の能力を有すると認められた者に学士（工学）の学位を授与する。

自ら問題を発見し、論理的に分析し、解決する能力を身に付け、そしてその結果を、市民を含めた第三者に対して、分かりやすく伝達することができる。

学んだ技術や知識をもとに、状況に応じて柔軟に対応できる応用力を身に付けている。

人間の生活の豊かさ、人間の健康、地球の環境のために、必要な情報や基礎知識を抽出して活用しつつ、問題を創造的に解決することができる。

自然と人との共生や持続可能な循環型社会の構築に貢献するために、様々な専門職業人と協働するコミュニケーション能力を身に付けている。

人類の持続可能な発展を顧慮しつつ、人間として備えるべき倫理観を持ち、自らの仕事が及ぼす社会的責任を理解している。

前橋工科大学特別選抜（総合型選抜）関係日程

インターネット出願
出願期間
2025年9月23日（火） ～ 10月6日（月）

↓

試験（基礎学力検査、面接）
2025年10月19日（日）

↓

合格発表
2025年11月3日（月）

↓

入学手続期間
2025年11月4日(火)～2025年11月14日（金）

Ⅰ　試験概要

Ⅰ－１．募集人員

学部	学群※1	教育プログラム	募集人員※2, 3
工学部	建築・都市・環境工学群	土木・環境	３人
		建築都市	３人
		工学デザイン	３人
	情報・生命工学群	情報システム	３人
		医工学	３人
		生物応用	３人

※１　学科に相当します（以下同じ。）。
※２　選抜の結果、合格者数が募集人員と異なることがあります。
※３　合格者又は入学手続者が募集人員に満たない場合は、その不足した人員を一般選抜の募集人員に加えます。

Ⅰ－２．出願資格

次の要件をすべて満たす者で、かつ、本学が実施する学校推薦型選抜（高大接続型）に出願しない者

（１）次のいずれかに該当する者
①高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を２０２６年３月に卒業見込みの者
②特別支援学校の高等部又は高等専門学校の３年次を２０２６年３月に修了見込みの者
③文部科学省が高等学校と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を２０２６年３月に修了見込みの者

（２）合格した場合、本学に入学することを確約できる者

（３）大学入学共通テストのうち、本学が指定する教科・科目の受験をする者（教科・科目は、８頁を参照してください。）

（４）文部科学省様式の調査書、本学指定の大学入学希望理由書・活動報告書を提出できる者

（５）次の要件に該当する者
［建築・都市・環境工学群（土木・環境プログラム、建築都市プログラム、工学デザインプログラム)］
数学Ⅰ・数学Ａ・数学Ⅱ・数学Ｂ・数学Ⅲ・数学Ｃの６科目と「物理基礎・物理」「化学基礎・化学」の２つの科目群を修得又は修得見込みの者
［情報・生命工学群（情報システムプログラム、医工学プログラム、生物応用プログラム）］
数学Ⅰ・数学Ａ・数学Ⅱ・数学Ｂ・数学Ⅲ・数学Ｃの６科目と「物理基礎・物理」「化学基礎・化学」「生物基礎・生物」の３つの科目群のうち、いずれか２つの科目群を修得又は修得見込みの者

※　（５）の修得科目名が異なる場合、調査書の備考欄に同等科目名を記載してください。
※　（５）の科目群とは、例えば「物理基礎・物理」では「物理基礎」と「物理」の２科目を指します。
※　本学が実施する学校推薦型選抜（高大接続型）と併願することはできません。

Ⅰ－３．選抜方法

合否判定の方法
　基礎学力検査、面接、出願書類（大学入学希望理由書・活動報告書、調査書、英語外部検定試験）を総合して判定します。
　また、合格者を対象に、大学入学共通テストを課します。本学が指定する教科・科目の受験をしなかった場合及び科目の得点の中に０点がある場合は、合格発表後であっても合格を取り消す場合があります。

（１）基礎学力検査
　課される科目は次のとおりです。

学群	教育プログラム	基 礎 学 力 検 査 の 科 目
建築・都市・環境工学群	土木・環境	数学：「数学Ⅰ」「数学A」「数学Ⅱ」「数学B」「数学C（ベクトルのみ）」 理科：「物理基礎」「化学基礎」
	建築都市	
	工学デザイン	
情報・生命工学群	情報システム	数学：「数学Ⅰ」「数学A」「数学Ⅱ」「数学B」「数学C（ベクトルのみ）」 理科：「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」の中から２科目選択
	医工学	
	生物応用	

（２）面接
　大学入学希望理由書・活動報告書に基づく面接を実施し、その中で各プログラムの学問分野への適性、意欲を測るために、提示したテーマに対するプレゼンテーションを実施します。

学群	教育プログラム	面接の内容
建築・都市・環境工学群	土木・環境	・土木・環境プログラムを志望した理由や自己ＰＲに関するプレゼンテーション（５分程度）を実施していただきます。説明時にホワイトボードを利用することを認めますが、資料の持ち込みは不可とします。 ・次に、上記プレゼンテーションに関する質疑や大学入学希望理由書・活動報告書に基づいた面接を行います。
	建築都市	・テーマに基づくプレゼンテーションを実施していただきます。 ・テーマは本学ホームページにおいて１０月９日（木）１２時００分以降に公表します。 ・資料（**Ａ４横片面（縦２１０×横２９７㎜）、カラー可、１枚のみ**）を持参し、本学が用意した書画カメラを用いてスクリーンに投影することで、説明時の補助材料として使用することを認めます。 ※資料の使用の有無は、試験当日の面接控室において確認します。 ・次に、上記プレゼンテーションに関する質疑や大学入学希望理由書・活動報告書に基づいた面接を行います。

	工学デザイン	・事前にテーマに基づく成果物を作成し、持参していただき、その成果物についてのプレゼンテーション（１０分程度）を実施していただきます。 ・テーマ及び成果物については、本学ホームページにおいて９月２４日（水）１７時００分以降に公表します。 ・次に、上記プレゼンテーションに関する質疑や大学入学希望理由書・活動報告書に基づいた面接を行います。
情報・生命工学群	情報システム 医工学 生物応用	・面接時に提示する資料について、５分程度で自身の考えをまとめ、５分程度の発表をしていただきます。 ・次に、発表に対する質疑や大学入学希望理由書・活動報告書に基づいた面接を行います。

※英語外部検定試験の成績を評価します。対象とする英語外部検定試験は、「Ⅲ-２．出願書類（１）出願書類と作成要領」（１１頁）を参照してください。

※以下の英語外部検定試験の成績表（スコアや級の分かるもの）の写しを厳封して提出してください。

・GTEC（（4技能版(Advanced・Basic・Core・CBT）検定実施に限る）・
（3技能版（オフィシャルスコアに限る））
・TOEFL iBT®・TOEFL Junior（Standard)
・TOEIC® L&R+S&W又はTOEIC® L&R（それぞれ公開テスト）
・実用英語技能検定試験（英検（従来型）・英検2020 2 days S-Interview・英検S-Interview・英検2020 1 day S-CBT・英検S-CBT・英検CBT®)
・TEAP・TEAP CBT
・ケンブリッジ英語検定(C2 Proficiency・C1 Advanced・B2 First・B2 First for Schools・B1 Preliminary・B1 Preliminary for Schools・A2 Key・A2 Key for Schools)・IELTS アカデミック・モジュール

（３）大学入学共通テスト

学群・教育プログラム	本学が指定する教科・科目
建築・都市・環境工学群 ・土木・環境プログラム ・建築都市プログラム ・工学デザインプログラム	国語　:「国語」(近代以降の文章のみ利用する) 数学　:「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」 理科　:「物理」、「化学」 外国語:「英語」(リーディング・リスニング) 情報　:「情報Ⅰ」
情報・生命工学群 ・情報システムプログラム ・医工学プログラム ・生物応用プログラム	国語　:「国語」(近代以降の文章のみ利用する) 数学　:「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」 理科　:「物理」、「化学」、「生物」から２科目選択 外国語:「英語」(リーディング・リスニング) 情報　:「情報Ⅰ」

Ⅱ　試験会場及び試験日時

○　試験会場：前橋工科大学　（試験室等は、当日に受付（１号館）でお知らせします。）
○　試験日　：２０２５年１０月１９日（日）
○　試験時間

時間	諸注意	９時３０分～ １０時３０分	休憩	１１時００分～ １２時００分	休憩 昼食	１３時００分～ １７時００分
科目		数学・理科		面接		面接

※８時３０分より試験室へ入室開始となります。
※９時００分までに、指定された試験室等に入室し、着席してください。
※受験者数により面接試験を受けるまでの待機時間が長くなる場合があります。
※面接時間が午後になることがあるため、昼食を持参してください。

Ⅲ　出願・手順

Ⅲ-１．出願方法

出願は、インターネットを用いて、次の手順で行います。詳細は、本学出願サイトに記載の「インターネット出願利用手順」等をご覧ください。

（１）事前準備
・インターネットに接続されたパソコン又はタブレット、メールアドレス（受験終了まで変更や削除の可能性がなく、日常的に確認しやすいもの）、顔写真データ
・市販の角２封筒、調査書等

●顔写真データについて
規格を満たす写真であれば、写真店等で撮影したものでなくても構いません。写真プリントの添付や送付は、必要ありません。
・カラー・白黒は、問いません。
・出願前３か月以内に撮影した受験生本人の写真であること。
・ピントが合っていて、鮮明であること。
・画像に加工を施していないこと。
・受験生本人のみが写っているものであること。
・目元輪郭を隠していないこと。
・正面向き、上半身（胸から上、顔がはっきり分かるもの）、無帽、無背景であること（顔に影がないもの）。
・ファイルサイズ等
ファイル形式：JPEG、PNG　ファイルサイズ：4MB 以内
縦：320 ピクセル、横：240 ピクセル以上
・顔写真データは、合格した場合、学生証の写真として用いるので、私服での撮影を推奨します。

（２）インターネット出願サイトにアクセス
・インターネット出願サイト → https://e-apply.jp/e/mit/
・本学ホームページにある、インターネット出願のバナーをクリック
https://www.maebashi-it.ac.jp/

（３）マイページの登録
画面の手順に従って、必要事項を入力して、マイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、「（４）出願内容の登録」に進んでください。

（４）出願内容の登録
画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力します。
入学検定料の支払前に出願内容の誤りに気付いた場合は、入学検定料を納入せずに、もう一度始めから登録をやり直してください。申込登録完了後の出願内容の訂正は、できませんので、注意してください。
申込登録後、受付番号が画面表示されます。以後、ログインの際に必要となります。

受付番号（１２桁）メモ

（５）入学検定料の支払い

クレジットカード、ネットバンキング、コンビニエンスストア、Pay-easy 対応銀行 ATM で支払が可能です。使用可能なクレジットカードや取扱金融機関については、「Ⅲ-４．入学検定料　（２）支払方法」（１２頁）を参照してください。支払期間は、出願内容の登録を行った日から起算して４日間です。

（６）必要書類の印刷

出願内容の登録を行い、検定料の支払後、ダウンロードできる書類を全て印刷してください。

※白色のＡ４用紙に片面印刷（カラー・白黒は、問いません。）。万が一、登録情報に誤りがある場合は、二重線で消して、赤字で訂正してください。なお、入試区分、志望学群及びプログラムの変更は、できません。

（７）出願書類の準備

・志願票及び宛名票の確認

・出願書類の確認

必要な出願書類（「Ⅲ-２．出願書類（１）出願書類と作成要領」（１１頁））を確認してください。出願書類に不備がある場合は、受理しません。

・郵送の準備

角２封筒に宛名票を貼付の上、宛名票のチェックリストにチェックを入れ、志願票及び写真票と出願書類を封入してください。万が一、郵送中に宛名票が破損したときに備え、封筒の裏面に住所及び氏名を記載してください。

（８）郵送

出願期間内に到着するよう、郵便局の窓口から速達の簡易書留で郵送してください。

【出願期間】２０２５年９月２３日（火）～ １０月６日（月）　出願期間内必着

（９）受験票の印刷

書類審査の終了後、受験票の印刷が可能になったら、登録しているメールアドレスと WEB 出願システムのログイン後の画面に通知します。通知を受けられましたら、受験票 PDF ファイルをダウンロードして、白色のＡ４用紙に片面印刷（カラー・白黒は、問いません。）してください。

≪注意事項≫

・受験票は、郵送しません。

・受験票は、試験日以降、再ダウンロードすることができなくなります。

・印刷した受験票は、試験日当日に必ず持参してください。

・試験日の５日前までに受験票の印刷に関する通知が届かない場合は、本学学務課入試係まで問い合わせてください（「Ⅲ-３．出願先」（１２頁））。

Ⅲ－２．出願書類

（１）出願書類と作成要領

出願書類	作　　成　　要　　領
志願票（兼写真票）及び宛名票	WEB 出願システムで必要事項を入力し、入学検定料の納付後、受験票 PDF ファイルをダウンロードして、白色のＡ４用紙に片面印刷（カラー・白黒は、問いません。）してください。
調査書（＊）	次の①～②のいずれかを提出してください。 ①　出身学校長が文部科学省所定の様式により作成し、厳封したものを提出してください。 ②　高等専門学校第３学年修了者及び文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして指定した在外教育施設の当該課程を修了した者の調査書については、文部科学省所定の様式に準じて作成したものを提出してください。 なお、臨時休業により、評定を記載できない学年が存在する場合は、理由を付して記載しないことを認めます。 廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合には、卒業証明書や成績通信簿の提出により代えることができます。被災等により、調査書・卒業証明書・成績通信簿等が提出できない場合には本学までご連絡ください。 ※調査書は、２０２５年４月１日以降のものを提出してください。
英語外部検定試験の成績を証明する書類	英語外部検定試験の成績を評価します。 以下の英語外部検定試験の成績表（スコアや級の分かるもの）の写しを提出できる人は、提出してください。 ・GTEC（（4技能版(Advanced・Basic・Core・CBT）検定実施に限る）・（3技能版（オフィシャルスコアに限る）） ・TOEFL iBT®・TOEFL Junior（Standard） ・TOEIC® L&R+S&W又はTOEIC® L&R（それぞれ公開テスト） ・実用英語技能検定試験 （英検（従来型）・英検2020 2days S-Interview・英検S-Interview・英検2020 1day S-CBT・英検S-CBT・英検CBT®） ・TEAP・TEAP CBT ・ケンブリッジ英語検定(C2 Proficiency・C1 Advanced・B2 First・B2 First for Schools・B1 Preliminary・B1 Preliminary for Schools・A2 Key・A2 Key for Schools) ・IELTS アカデミック・モジュール
大学入学希望理由書・活動報告書	本学ホームページに掲載されている様式を使用し、志願者本人が記入してください。 ※様式は、以下の URL からダウンロードしてください。 https://www.maebashi-it.ac.jp/examinee/admission/boshuyoko.html
前橋市の住民票の写し	前橋市内居住者に該当する者※は、入学金減免の対象となるので住民票の写しを提出してください。なお、配偶者又は１親等の親族が前橋市内居住者の場合は、本人との関係性が分かる書類を併せて提出してください。 ※「Ⅵ－２．入学に係る経費」（１７頁）参照

＊　調査書に記載されている氏名と現在の氏名が異なる場合は、戸籍抄本を添付してください。

（２）提出方法

WEB 出願システムからダウンロードした「宛名票」を貼付した角型２号封筒に出願書類を封入してください。なお、宛名票が破損したときに備え、封筒裏面に出願者の住所及び氏名を記入してください。

上記の準備が整った後、速達の簡易書留で下記「Ⅲ-３．出願先」に郵送してください。出願書類に不備がある場合又は書類の送付期限を過ぎて到着した場合は、受理しませんので、十分注意してください。

Ⅲ-３．出願先

〒３７１－０８１６　群馬県前橋市上佐鳥町４６０番地１
前橋工科大学　学務課入試係（１号館１階事務局内）
TEL ０２７－２６５－７３６１（学務課入試係）

Ⅲ-４．入学検定料

（１）**入学検定料　１７，０００円**

・支払期間：２０２５年9月２３日（火）～ １０月６日（月）
・志望プログラムの誤りによる入学検定料の返還は、できません。
・入学検定料の支払時は、別途、手数料がかかります。

（２）支払方法

WEB 出願システムよりクレジットカードによる決済、コンビニエンスストアからの納入、Pay-easy 利用の決済のいずれかを利用し、支払期限内にお支払いください。

なお、入学検定料の支払いが完了しないと出願書類の印刷ができませんのでご注意ください。使用可能なクレジットカード、取扱金融機関や注意事項は次のとおりです。

<table>
<tr><th>支払方法／取扱金融機関</th><th>支払期限</th><th>その他</th></tr>
<tr><td>クレジットカード
・VISA
・Master Card
・JCB
・AMERICAN EXPRESS
・MUFG カード
・DC カード
・UFJ カード
・NICOS カード</td><td rowspan="4">支払期限は、申込日を含め４日間です。(出願締切が４日より短い場合、締切が優先されます)</td><td>受験生本人の名義でなくても構いません</td></tr>
<tr><td>コンビニエンスストア
・セブンイレブン
・ローソン
・ファミリーマート
・ミニストップ
・デイリーヤマザキ
・セイコーマート</td><td></td></tr>
<tr><td>Pay-easy 対応銀行 ATM※
（ゆうちょ銀行も可）</td><td rowspan="2">受験生本人の名義でなくても構いません</td></tr>
<tr><td>WEB 出願システム経由の Pay-easy
ネットバンキング利用可能な金融機関</td></tr>
</table>

※　対象金融機関は、Pay-easy のサイトで確認してください。

（３）注意事項

一度納付された入学検定料は、次の①～④のいずれかに該当する場合を除き、どのような理由があっても返還しません。

①入学検定料を二重に納入した場合
②入学検定料の納入後、出願手続をしなかった場合
③出願無資格者であることが判明した場合
④出願期間後に出願書類の提出があった場合

※上記①～④の場合は、入学検定料から振込手数料を差し引いた金額を返還します。納入した入学検定料の対象となる試験の実施日までに、本学学務課入試係に問い合わせてください（「Ⅲ-３．出願先」）。

Ⅲ－５．出願手続上の注意事項

（１）入学を許可した後であっても、出願書類の記載と相違する事実が判明した場合は、入学を取り消すことがあります。

（２）出願受付後の出願事項の変更は、認めません。ただし、氏名、住所、電話番号等に変更が生じた場合は、変更を証明する書類を提出して、手続を行っていただく必要がありますので、本学学務課入試係まで連絡してください（「Ⅲ－３．出願先」（１２頁））。

（３）出願書類に記入漏れやその他不備のある場合は、受理しないことがありますので、出願の際には十分確認してください。

（４）一度受付をした出願書類は、どのような理由があっても返還しません。

（５）募集要項の内容に修正等がある場合は、大学ホームページに掲載しますので、出願書類の作成前及び送付前に確認してください。

（６）国公立大学（ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ）の総合型選抜（大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含める。）へ出願することができるのは、１つの大学・学部に限られるので注意してください。

（７）本学の総合型選抜の合格者で入学手続を完了した者は、他の国公立大学・学部の異なる入試区分（前期日程等）に出願しても、受験することはできません。たとえ受験しても受験者として取り扱われません。ただし、「入学辞退」の手続を行い、入学辞退を許可された場合はこの限りではありません。

（８）本学の総合型選抜の「不合格者」及び「合格者のうち入学辞退を許可された者」は、他の国公立大学・学部の個別学力検査等で、分離分割の前期日程・後期日程又は公立大学中期日程の併願について、それぞれ１つずつ、合計３つまでの大学・学部を選んで出願することができます。
ただし、当該大学の指定する大学入学共通テストの教科・科目を受験している必要があります。

Ⅲ－６．受験票

（１）受験票は、受験生本人がWEB出願システムからダウンロードし、白色のＡ４用紙に片面印刷（カラー・白黒は、問いません。）し、試験当日に持参してください。大学からの受験票の送付は、行いません。

（２）受験票は、WEB出願システムを通じて、２０２５年１０月１０日（金）１７時００分を目途にダウンロード可能となる予定です。試験日の３日前になってもトップ画面で通知されていない場合は、本学学務課入試係までお問い合わせください（「Ⅲ－３．出願先」（１２頁））。

（３）受験票には、試験室、集合場所及び集合時間は、記載されていません。試験室は、試験日当日に掲示します。

（４）受験番号は、志願者数を示すものではありません。

（５）受験票は、試験日以降、再ダウンロードできなくなりますので、注意してください。

（６）試験当日に受験票を忘れた者は、速やかに試験本部で受験票の再交付を受けてください。

Ⅲ－７．障がい等への配慮を必要とする入学志願者との事前相談

障がい等のある方が本学への入学を志願する場合で、受験上及び修学上の特別な配慮を必要とする可能性があるときは、次のとおり、出願前に必ず連絡し、相談してください。また、相談期限後に不慮の事故等により身体等に障がいを負うこととなった場合も、速やかに相談してください。

（１）相談時期

２０２５年９月１２日（金）まで

（２）相談方法

事前に本学学務課入試係まで電話連絡し、本学で定める相談申請書（住所・氏名・性別・連絡先・志望プログラム・障がいの状況・受験上及び修学上の特別な配慮を希望する事項・出身学校等で取られていた特別措置を明記してください。）及び診断書等の必要書類を提出してください。必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る関係者との面談を行います。

（３）連絡先・提出先

「Ⅲ－３．出願先」（１２頁）と同じ。

Ⅳ　受験上の注意事項

Ⅳ-１．試験場への入退場

（１）受験生は、試験開始の３０分前までに指定された試験室に入室し、着席してください。
（２）駐車場は数に限りがありますので、可能な限り公共交通機関等を利用してください。公共交通をご利用の方は、お帰りの運行時間等にもご注意ください。
（３）指定された試験場及び試験室以外では、いかなる理由があっても、受験はできません。

Ⅳ-２．個人的事情による遅刻者の扱い

（１）基礎学力検査では、試験開始後、**３０分以内**の遅刻に限り、受験を認めますが、試験時間の延長は行いません。
（２）面接では、試験開始時に不在であった場合は、欠席したものとして取扱います。

Ⅳ-３．公共交通機関の遅延による遅刻者の扱い

（１）公共交通機関の大幅な遅延による遅刻の場合は、別室での受験を認めることがあります。この場合は、試験場入口で係員に申し出てください。
（２）公共交通機関の大幅な遅延が生じ、試験当日多くの受験生に影響があると本学が判断した場合、試験の実施に支障を来さない範囲で、全体の試験開始時間を繰り下げることがあります。このことに伴う受験生の個人的な損害については、本学は責任を負いません。

Ⅳ-４．所持品

（１）受験票：**試験当日は、本学の受験票を白色のＡ４用紙に片面印刷（カラー・白黒は、問いません。）し、必ず持参してください。**試験当日は、常に受験票を携帯する必要があります。また、受験票は、入学手続の際に必要となりますので、試験後も大切に保管してください。
（２）腕時計：各自で持参してください。**試験室に時計は、ありません。また、時計の貸出しは行いません。**
（３）筆記用具等：試験当日は、筆記用具等を必ず持参してください。詳細は、次のとおりです。

＜試験中に使用を認めるもの＞

・鉛筆（黒「ＨＢ」「Ｂ」）、シャープペンシル（黒「ＨＢ」「Ｂ」）、消しゴム
・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可）
・時計（ただし、次に掲げるものは不可：辞書や電卓などの機能を備えているものや、それらの機能の有無を判別しにくいもの・秒針音のするもの・大型のもの）
・目薬、マスク、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）

＜試験中に使用を認めないものの例＞

・携帯電話、スマートフォン、タブレット端末、ウェアラブル端末等の電子通信機器等
・携帯音楽プレーヤー等、音を発するもの
・時計やストップウォッチのアラーム機能や時報機能（これらの機能は、試験前に必ず解除してください。）
・定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、翻訳機、電子辞書、電卓、そろばん
・ボールペン、赤ペン、色鉛筆、万年筆、色マーカーペン（蛍光ペン等）、付箋
・筆入れ（ペンケース）
・耳せん

Ⅳ-５．受験上の注意事項

（１）試験当日は、受験票を必ず持参してください。
（２）試験当日は、受験票を忘れた者は、速やかに１号館１階にある大学事務局で受験票の再発行手続をしてください。また、受験票は入学手続の際に必要となりますので、試験後も大切に保管してください。
（３）試験室等は、当日に受付（１号館）でお知らせします。
（４）受験生は、試験開始３０分前までに指定された試験室等に入室し着席してください。
（５）面接試験において、開始時に不在であった場合には、欠席したものとして取扱います。
（６）試験開始後、３０分以内の遅刻に限り受験を認めますが、試験時間の延長は行いません。
（７）試験当日に該当する試験を全科目受験しなかった者は、入学者選抜の対象から除きます。
（８）受験票は、試験監督者に見えるよう机上に置いてください。
（９）試験時間中に使用を認めるものは、鉛筆（シャープペンシルも可）、消しゴム、鉛筆削り

（電動式、大型のもの・ナイフ類は不可。）、時計（計時機能のみのもの）に限ります。携帯電話やスマートフォン、スマートウォッチなどのウェアラブル端末は、アラーム機能を止め、本体の電源を切って、かばんに入れ、身に付けないでください。なお、試験時間中にかばん等の中で音などが発生した場合は、監督者が本人の了承を得ずにかばん等を試験室外に持ち出し、試験場本部で当該試験時間終了まで保管します。

（１０）試験室における受験生間の物品の貸借は、一切認めません。

（１１）面接試験会場には、受験票及び各教育プログラムより別途指示されたプレゼンテーションに必要な物のみ持ち込みを許可します。

（１２）面接の順番により面接が午後になる場合があります。昼食を持参し、自席で食事をとってください。食堂の営業は行いません。また、休憩時間や昼食時等における他者との接触、会話を極力控えてください。午前中に終了した場合は、食事にメイビットホールを利用できます。

（１３）駐車場は数に限りがありますので、可能なかぎり公共交通機関をご利用ください。

（１４）本学では、宿泊施設の斡旋は行っていません。

（１５）試験会場及びその周辺で合格電報、レタックス等の受付を行う者がいても、本学とは一切関係がなく、トラブル等が生じても責任を負えませんので、注意してください。

（１６）試験日前日の午前に限り試験会場の下見ができますが、建物内（試験室等）への立入りはできません。

（１７）マスクを着用している場合は、顔写真照合の際、一時的にマスクを外していただくことがあります。

（１８）試験当日、学校保健安全法で出席の停止が求められているインフルエンザや新型コロナウイルス等の感染症になり治癒していない者は、他の受験生等への感染のおそれがありますので、受験をご遠慮願います。なお、これにより受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験などの措置や入学検定料の返還は行いませんので、試験当日の体調管理については、十分に注意してください。

（１９）不測の事態等が生じ、試験実施が困難であると判断した場合は、試験を中止し、又は試験形態を変更することがあります。ただし、このことに伴う受験生の個人的な損害については、本学は、責任を負いません。

（２０）試験の実施に関して変更等がある場合は、本学ホームページに掲載しますので、試験前に確認してください。

Ⅳ-６．受験心得

（１）試験時間中は、監督者の指示に従ってください。不正行為を行った者は、失格とします。

（２）受験票のほか、「試験中に使用を認めるもの」以外の所持品を机上に置くことは、できません。

（３）受験票は、試験時に試験監督の指示に従って明示できるよう、受験票の１頁目が見えるように４つ折りし、机の上の受験番号ラベルの手前に置いてください。

（４）座布団、ひざ掛けの使用を希望する場合は、試験開始前に挙手し、監督者の許可を得て使用してください。

（５）耳せんは、試験監督の指示等が聞き取れないことがあるので、使用できません。

（６）試験時間中に日常的な生活騒音等が発生した場合でも救済措置は、行いません。

（７）公正な入学試験の実施を妨げるような行為があったと認められた場合、本年度の本学におけるすべての入学試験において不合格とします。

（８）試験時間中は退出することはできません。試験時間中に体調不良、トイレ等により、やむを得ず退出を希望する場合は、挙手をして監督者に知らせ、その指示に従ってください。ただし、受験を中断した場合でも、試験時間の延長は認めません。

（９）問題用紙及び解答用紙を配付する試験では、用紙に記載してある注意事項をよく読んでください。

（１０）面接が終了していない受験者が、面接が終了した受験者から面接の内容を聞くことや面接が終了した受験者が面接を終了していない受験者に面接の内容を教えることは、不正行為となり、双方が失格となります。

Ⅴ　合格発表

Ⅴ-１．発表日

２０２５年１１月３日（月）１３時００分

Ⅴ-２．発表方法

合格者には、合格通知書及び入学関係書類等を速達の簡易書留で郵送し、正式通知とします。

（１）不合格者には、通知を行いません。

（２）電話等による合否に関する問合せには、一切応じません。

（３）合否照会システム

補助的手段として、パソコン、スマートフォンによりインターネットで合否を照会することができます。システムの利用期間内に下記の二次元コードからアクセスし、画面の指示に従って操作してください。照会には、「受験番号」と「生年月日」を使用します。

利用期間：２０２５年１１月３日１３時００分～１１月６日２３時５９分

Ⅵ　入学手続

Ⅵ-１．入学手続

ＷＥＢ入学手続システムにより、必要事項を入力し、入学料を納入の上、手続書類の提出を入学手続期間内に完了してください。

入学手続期間内に手続を完了しない場合は、入学資格を失います。

詳細は、合格者に送られる「入学手続案内」をご覧ください。

（１）入学手続期間及び方法

２０２５年１１月４日（火）～ １１月１４日（金）

手続書類の提出は、「郵送」又は「持参」により行ってください。

①郵送：速達の簡易書留とし、提出期間内必着

②持参：受付時間は土日祝日を除く９時００分～１２時３０分及び１３時３０分～１７時００分

注：郵送・持参のいずれの場合も、入学手続期間内に入学手続が完了しない場合は、入学辞退者として扱います。

（２）入学手続に必要なもの

①本学の受験票（原本）

②国公立大学入学確認票

③入学手続案内で指示するもの

ア　誓約書（本学所定の用紙）

イ　学生調査票（本学所定の用紙）

ウ　住民票の写し（本籍・続柄の表示は、不問。マイナンバー（個人番号）が記載されていないもの）

※①は、手続完了後、返却します。

※②は、共通テスト出願サイトのマイページから各自で取得・印刷してください。詳細は、大学入学共通テスト受験案内（５６頁）を確認してください。

（３）成績請求情報の手続きについて

「Ｗｅｂ方式」により、大学入試センターに本学が指定する教科・科目（８頁参照）の試験成績を請求します。共通テスト出願サイトで「申込番号」を確認し、本学出願サイトに必要事項を入力してください。詳細は、大学入学共通テスト受験案内（５３頁）を確認してください。

【手続きの流れ】

①共通テスト出願サイトから「申込番号」を確認	➡	②志望大学の出願サイトでの入力	➡	②で入力された「申込番号」等により、本志望大学の出願サイトと共通テスト出願サイトがＷｅｂ上で連携され，志望大学が成績請求情報を入手
共通テスト出願サイトのマイページ上の「出願内容確認・訂正」から「申込番号」を確認		志望大学の出願サイト上で「申込番号」等を入力		

（4）入学手続先

〒３７１－０８１６　群馬県前橋市上佐鳥町４６０番地１

前橋工科大学　学務課入試係　〔１号館１階事務局内〕

TEL ０２７－２６５－７３６１

（5）入学手続上の注意事項

①合格者が、入学手続期間内に入学手続を完了しない場合は、合格者としての権利を失います。この場合、入学辞退者としては取扱いません。また、本学及び他の国公立大学を受験しても合格者とはなりません。

②必要な書類が全て揃っていない場合は、受け付けませんので、書類の提出の際には十分確認をしてください。また、入学手続期間を過ぎて到着した場合も受け付けませんので、郵送の場合は、所要日数を十分に考慮して発送してください。

③高等学校等を「卒業（修了）見込み」で出願した者が、２０２６年3月３１日までに卒業（修了）できなかった場合は、入学許可を取り消します。

④入学料を振り込んだだけでは、入学手続を行ったことには、なりません。

⑤一度受付をした入学手続書類及び納入された入学料は、どのような理由があっても返還しません。ただし、次のア又はイに該当する場合は、入学料を返還しますので、入学手続期間の最終日までに学務課入試係に問い合わせてください（「Ⅲ-３．出願先」（１２頁））。入学料から振込手数料を差し引いた金額を返還します。

ア　二重に納入した場合

イ　入学料の納入後、入学手続をしなかった場合

入学手続書類を受理しなかった場合は、本学から返還手続の案内を行います。

（6）入学辞退

総合型選抜の場合、合格者が入学を辞退することは、原則として認められません。ただし、特別な事情により入学辞退を希望する者は、「入学辞退届」（様式は問いません。）を本学学長あてに、必ず速達の簡易書留で、２０２６年2月１８日（水）必着で提出し、その許可を得なければなりません。

Ⅵ-２．入学に係る経費

		金　　額	納入時期
入　学　料（注６）		２８２，０００円	入学手続時
		１４１，０００円　〔前橋市内居住者〕（注１）	
諸経費	後援会費	５０，０００円	入学前
	同窓会費	２０，０００円	
	災害傷害保険料（注２）	４，６６０円	
	TOEIC受験料（注３）	３，１３０円　〔1年次に受験〕	
	学生自治会費	２１，０００円	入学時
授業料（注４）（注５）（注６）		５３５，８００円　［年額］	４月及び１０月

※上記金額は、２０２５年４月１日現在のものです。改定した場合は、改定後の額が適用されます。

※入学料等の支払時は、別途、手数料がかかります。

（注１）「前橋市内居住者」とは、入学する者又は配偶者若しくは１親等の親族が２０２６年４月１日において引き続き１年以上前橋市に住所を有している者（２０２５年４月１日から２０２６年４月１日までの間、前橋市に住民登録がある者）とします。「前橋市内居住者」として入学料を納入し、入学した者は、２０２６年４月１日以降に取得した前橋市の住民票の写し（２０２６年４月１日以降に転出した者は、住民票の除票）を提出していただきます。ただし、前橋市

内居住者の条件を満たしていないことが判明した場合は、差額を納入していただきます。

（注２）災害傷害保険料は、学生教育研究災害傷害保険料・学研災付帯賠償責任保険料（正課中、学校行事中、課外活動中、通学中における傷害事故に対して補償するものです。また、他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊したりした場合の補償も含まれます。保険料の改定が行われた場合は、改定時から新保険料が適用されます。）です。２０２６年3月３１日（火）までに払い込んでください。

（注３）後援会に加入した場合は、２，０００円の助成が受けられます。

（注４）授業料の納入については、前期及び後期の２期に分割し、前期分については４月末日までに、後期分については１０月末日までに、それぞれ年額の２分の１に相当する額を納入することになります。また、教科書の購入等のために、別途費用が必要となります。

（注５）次の全てを満たす方は、本学予算の範囲内において選考を行い、「前橋市出身入学者特待生」として、１年次の１年間の授業料が半額の減額となります。

①上記（注１）の「入学する者又はその配偶者若しくは１親等の親族が２０２６年４月１日において引き続き１年以上前橋市に住所を有している場合の当該入学者」の適用を受けて２０２６年４月以降に入学した学部生

②大学入学共通テストにおける次の科目の各得点が全て全国平均点以上（得点調整が行われた場合は、得点調整後の得点とする。）

「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」、「英語（リーディング）」、「英語（リスニング）」、『「物理」、「化学」、「生物」から１科目（高得点のものを採用）』

（注６）大学等における修学の支援に関する法律に基づき、支援の対象となる学生に対して授業料及び入学料の減免措置を行います。手続等の詳細については、合格者にお知らせします。

Ⅶ　その他

Ⅶ-１．個人情報の取扱い

本学では、提出された書類及び入学試験の実施により志願者の個人情報を取得しますが、これらの個人情報については、関係法令を遵守し、次の目的以外には利用しませんので、あらかじめご了承ください。

（１）入学者の選抜、合格者発表及び入学手続業務を行うために利用します。

（２）入学者の個人情報は、教務関係、学生支援関係及び授業料徴収関係の業務を行うために利用します。また、本学関連団体である前橋工科大学後援会、前橋工科大学同窓会及び前橋工科大学学生自治会において、各団体の運営に必要な範囲内で利用します。

（３）入学者選抜に用いた試験成績等の情報は、教務関係及び学生支援関係の業務並びに今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために、学内でのみ利用します。

（４）国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名、本学個別学力検査の受験番号、大学入学共通テストの受験番号、合否及び入学手続等に関する個人情報が独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

なお、本学が上記の業務を行うに当たり、外部の事業者に委託することがあります。

その際の個人情報は、上記（１）～（３）に基づき、適切な取扱いをすることとし、業務終了後は速やかに破棄する契約を締結します。

Ⅶ-２．入学前教育について

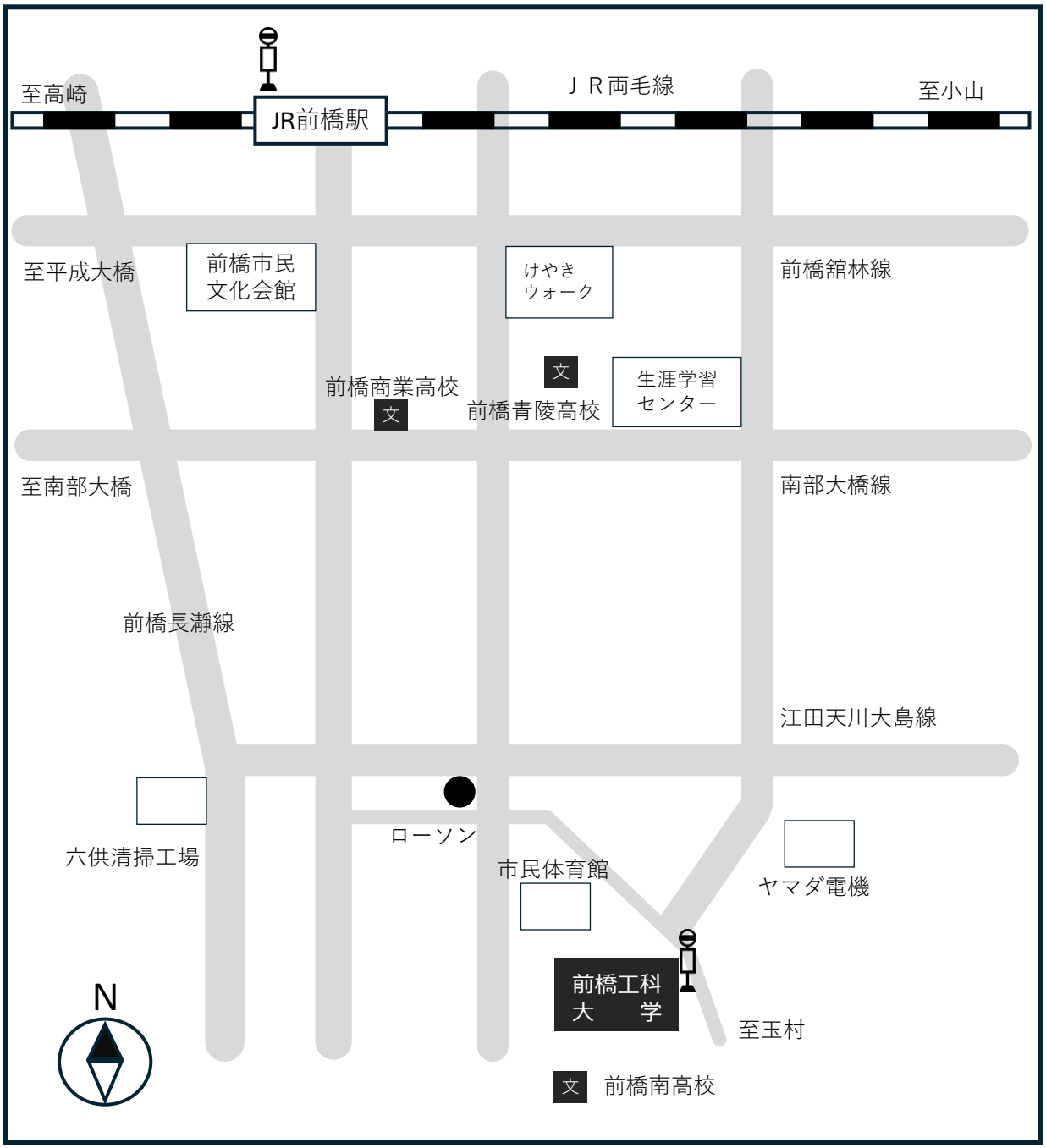
合格者には、当大学指定の入学前教育講座（通信教育）を受講していただきます。本入学前教育は、大学入学後の学修へ円滑に移行できるように基礎学力の向上と学習習慣の定着を目的として実施するものです。受講期間は※、教育講座資料配送後から３月末まで。受講料は、合格者負担で、２１，０００円（税別）程度の予定です。なお、受講料は、変更される場合があります。

※総合型選抜の合格者は１１月上旬、学校推薦型選抜の合格者は１２月上旬から開始予定

Ⅶ-３．ノート型パソコンの必携化について

本学では、高度情報化社会における情報通信技術等の修得や、ICT を活用したアクティブラーニングの推進、学修環境の充実を目的として、ノート型パソコン必携化制度を実施しています。これにより、本学に入学される方は、入学までに各自でパソコンを準備していただくことになります。なお、準備していただくノート型パソコンの推奨仕様は、後日、本学ホームページでお知らせします。

前橋工科大学案内図



アクセス

- バス　　ＪＲ前橋駅北口４番乗場から約１０分「前橋工科大前」下車
- タクシー　ＪＲ前橋駅から約１０分
- 徒歩　　ＪＲ前橋駅から約４５分

Googleマップ

試験当日の所持品チェックリスト

①	２０２６年度前橋工科大学受験票	
②	鉛筆（黒「ＨＢ」「Ｂ」）又は シャープペンシル（黒「ＨＢ」「Ｂ」）	
③	消しゴム	
④	鉛筆削り	
⑤	時計（時計機能のみのもの）	
⑥	各教育プログラムより別途指示された プレゼンテーションに必要な物	